

年頭の「ごあいさつ」

佐世保市長 光武 顕



一年を振り返って

新年明けましておめでとーござい
ます。

平成17年の新春を迎え、心から
喜び申し上げます。ことしも、市民
の皆さまが、ご家族おそろいで幸せ
にお過ごしになられますようお祈り
いたします。

昨年は、6月に大久保小学校で衝
撃的な事件がありました。全国的に
報道される中、痛恨の思いとともに
教育の難しさをあらためて感じ、反
省した年でもありました。今後一層
の教育改革に努めるとともに、家庭
、学校が連携し、教育の問題に



夏の全国高校総体の優勝パレードをする
九州文化学園高校バレーボール部

取り組んでいかなければなりません。

一方、明るいニュースとしては、
九州文化学園高校と佐世保南高校が、
「春高バレー」で、一市としては全
国初の男女ペアでの全国制覇を成し
遂げました。その後、九州文化学園
高校は、夏の全国高校総体、秋の国
体と優勝し、三冠を達成したことは、
特筆されるべきでしょう。

三位一体改革と地方財政

ことしの課題として、まず、財政・
経済面に触れてみたいと思います。
政府のいわゆる三位一体の改革は、

十分な制度設計がなされないままに
地方交付税などの削減に大なたが振
るわれ、本市では、昨年約20億円を
バツサリと減額されました。幸い、
一昨年から厳しい財政運用を心掛け
ていた本市は、虎の子の貯金を大き
く減らすこともなく、予算を組むこ
とができました。国、地方合わせて
七百兆円以上もの借金を抱える今日
の情勢の中で、財政はその厳しさを
増すことになるでしょう。

一方、回復基調にあると言われて
いる国内の景気ですが、本市にあつ
ては好況感にはほど遠く、各企業も
経営に苦勞されていることと思いま
す。「国土の均衡ある発展」という高
度経済成長期以来の理念はもう過去
のものとなりました。私が市長に就
任して以来10年間、最高で1年に約
二百五十億円にも達した市の公共事
業は今では百三十億円足らずですか
ら、事業量が半分近く減ったことにな
ります。これまで地方を支えてき
た公共事業のこの状況はまだ続くで
しょう。財政の効率的運用により、
余剰財源を生み出して何とか市の単



佐世保港風景

独事業を増やしたいと考えています。

佐世保港のすみ分け

一方、ジュリエットベイソン（平
瀬係船池）の埋め立てに伴う国によ
る公共事業費と、そのほかの基地整
備事業費を合わせると、昨年は総額
百億円近くにもなりました。ことし
もこうした事業の地元発注を一層強
く要請して、基地整備事業などがも
たらす経済効果を高めるよう努めま
す。

西海国立公園指定50周年



ことしは西海国立公園指定50周年
を迎えます。九十九島への観光客は、
ここ数年増加していますが、これを
契機として、一大キャンペーンを美
施するとともに、数々のイベントを
催すことで一挙にその存在を全国に
示したいと思えます。

例えば、自然公園大会は8月3、
4日に開催され、招待客だけでも全
国から約千人、総参加人数は約4千
人とも想定されています。アルカス
SASEBOでの式典のほか、西海
パールリゾートで催される「タ
ペの集い」も大変な賑わいを見せ
るでしょう。また、佐世保観光コン
ベンション協会や民間の熱意が実り、
映画「釣りバカ日誌」の口ケ誘致に
も成功しました。映画化されると、
全国で推定60万人といわれる人々が

九十九島の素晴らしい自然に魅了さ
れることでしょう。

国立公園等エコツーリズム △推進モデル事業

環境省は昨年、エコツーリズムの
モデル地区として、北は知床から南
は屋久島まで13地区を指定しました。
佐世保もその一つに選ばれました。
何と言っても、九十九島や環境と観
光の融合を経営理念とするハウステ
ンボスなどが評価されたものと思
います。エコツーリズムとは、一言で
言えば、旅行する中で自然環境を大
切にする心をはぐくみ、その地の自
然や歴史を知り楽しむというもので
すが、この考え方は、旅行の新しい
潮流になっていきます。

時あたかも、昨年から9カ年をか
けて九十九島関係施設の充実を図る
国の「海のダイヤモンド計画」と併
せて、ソフト、ハード両面から九十
九島の素晴らしさを市の内外の人々
に再認識してもらうための事業を展



海のフェスティバル イン させぼ

開いています。そして、ことしをそ
の新たな出発点にしたいと思えます。
観光の振興のために、このほかさ
まざまな工夫をしていきたいと思っ
ています。

市町村合併



かねて
進めてい
た本市と
吉井町、
世知原町
との合併
は、昨年
11月18日
の総務大
臣告示を
もってす
べての手
続きが終
わり、いよいよ4月1日から新しい
佐世保市が誕生します。合併協議で
はいくつもの難題がありました。4
月からは合併してよかつたと言さ
まが思えるまちづくりに邁進しなけ
ればなりません。特に、歴史上貴重
な財産とされる福井洞窟や特産品の
世知原茶などは、新市としてもぜひ
生かしていきたいと考えています。

ごみ有料化

1月10日からは、ごみの有料化が
実施されます。その仕組みにつ
いては、すでに広報紙や町内説明会、
テレビ・ラジオのCMなどでご存じと

思いますが、全国的に珍しい二段階
ごみ有料化方式での実施となります。
分別など減量化に努めていただいた
家庭は今まで通り無料です。一方、
ごみをたくさん排出する家庭が有料
となります。ごみの分別、リサイク
ル、地球温暖化防止などいくつもの
目的を持つこの施策に、市民の皆さ
まのご理解とご協力をいただきたい
と思えます。

3期目の折り返し点に 立って

ことし、私は市長として3期目の
折り返し点に立っています。基地返
還6項目の実現や、少子高齢社会へ
の対応など難しい課題はなお山積し
ています。市長としての責務の重さ
を一層自覚し、ことしもまた、一歩
ずつ前進することをお誓いし、新年
にあたってのごあいさつといたしま
す。



健康と福祉のフェスティバルの健康ウォー
キング大会で市民と共に歩く光武市長